

沼津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	パワーエレクトロニクス		
科目基礎情報								
科目番号	2019-147			科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電気電子工学科			対象学年	5			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	「パワーエレクトロニクス」 江間敏・高橋勲 コロナ社 参考書：プリントを適宜使用する							
担当教員	山之内 亘							
到達目標								
1、半導体の基礎特性と6種類のデバイスの基本的特性について説明できる。 2、単相及び三相全波整流回路を説明できる。 3、インバータ回路の、ブリッジ型、PWM回路を理解できる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
半導体の基礎特性と6種類のデバイスの基本的特性について説明できる	半導体の基礎特性と6種類のデバイスの基本的特性について説明できる			半導体の基礎特性やいくつかのデバイスの基本的特性について説明できる		半導体の基礎特性と6種類のデバイスの基本的特性について説明できない		
単相及び三相全波整流回路を説明できる	単相及び三相全波整流回路を説明できる			単相全波整流回路を説明できる		単相全波整流回路を説明できない		
インバータ回路の、ブリッジ型、PWM回路を理解できる。	インバータ回路の、ブリッジ型、PWM回路を理解できる。			インバータ回路基本原理を理解できる。		インバータ回路の基本原理を理解できない。		
学科の到達目標項目との関係								
【本校学習・教育目標（本科のみ）】 2								
教育方法等								
概要	電力用ダイオード、サイリスタ、GTO、IGBTなどのパワーデバイスが目ざましい進化を遂げ、電力の変換、制御を応用した「パワーエレクトロニクス」の分野は格段に広がっている。エアコン、蛍光灯からソーラー発電、ロボットそして新幹線などである。半期の本講義においては、主に6種類のパワーデバイスと整流回路、インバータの基本回路について、図表や演習問題を多数用いながら講義を進め、着実な理解を深める。							
授業の進め方・方法	講義と演習（レポート）による授業を行う。							
注意点	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	パワーエレクトロニクス			パワーデバイス、電力制御、インバータ制御などの概要を説明できる		
		2週	パワー半導体			半導体素子を用いたスイッチングについて説明できる		
		3週	パワーデバイス（1）			整流用ダイオード、パワートランジスタ特性を説明できる		
		4週	パワーデバイス（2）			パワーMOSFET、IGBT特性を説明できる		
		5週	パワーデバイス（3）			サイリスタの基礎特性とGTO特性を説明できる		
		6週	パワーデバイス（4）			パワーエレクトロニクスの周辺技術（IPM、冷却方式）について説明できる		
		7週	交流波形と高調波			交流の基本的表し方と、高調波の取り扱いについて説明できる		
	4thQ	8週	整流回路（1）			単相整流回路を説明できる		
		9週	整流回路（2）			三相整流回路を説明できる		
		10週	チョッパ回路(1)			昇圧、降圧チョッパ回路を理解できる		
		11週	チョッパ回路(2)			昇降圧チョッパ回路を理解できる		
		12週	インバータ（1）			インバータ回路の原理を説明できる		
		13週	インバータ（2）			種々のインバータ回路（ブリッジ形、PWM など）を説明できる		
		14週	インバータ（3）			インバータと高周波障害を説明できる		
		15週	パワーエレクトロニクスの応用技術			基本的なモータのインバータ制御について説明できる。		
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	課題レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	